

【声明】

ハマスとイスラエルの双方は速やかに戦闘を停止し、人質となっているすべての民間人の解放を！

～中東での暴力の完全な停止と和平への道を拓くために世界中が立ち上がろう～

2023年10月16日

公益社団法人 福岡医療団

代表理事 舟越 光彦

今月7日のイスラム組織ハマスによるイスラエルへの大規模攻撃は、世界に衝撃を与えました。イスラエル軍はパレスチナ・ガザ地区への空爆を強め、ハマス側もイスラエルに対し多数のロケット弾を発射しました。双方の死者は増え続けています。世界の多くの人々が、この悲劇的な出来事に対して、深い悲しみを覚えています。被害にあわれたすべての方々、愛する人を亡くされた方々、今も捕らわれている方々に鎮痛な思いを捧げます。

ハマスによる居住地をふくむ無差別攻撃と民間人の連行は、国際人道法に明白に違反しています。いかなる理由があっても決して許されるものではありません。一方、イスラエルのネタニヤフ首相は「長期の厳しい戦争」と言明しました。ガザ地区への電力、食料、燃料などの遮断措置も発表しました。ガザ地区を完全に破壊しつくそうとしており、おびただしい犠牲をともなうこととなります。

平和と安全は、イスラエル人、パレスチナ人を問わず、すべての人々に与えられた基本的人権です。ハマスとイスラエル双方に速やかな戦闘の停止と人質となっているすべての民間人の解放を強く求めます。

今日の事態に対し、関係国と国際社会は暴力の連鎖を拡大する軍事支援ではなく、双方に武力行使を停止させるための努力に全力をあげることを訴えます。

イスラエル人とパレスチナ人両者にとっての平和な故郷への道を拓くため、世界中が国連のコンセンサスにもとづく外交努力を行うよう訴えます。

以上